

<p>15 ・ 16 8 月</p>	<p>{ 自分に対する要求が高く、 ひどくつかれる。人からの 評価をおそれている。 ◎ できるだけ外出するように話 す。</p>		
<p>17 ・ 20 9 月</p>	<p>◎ エゴグラム実施 (C優位一特 にAC優位, A未熟)。カウンセ リングを通じてAを育てるよう に努力する。 ◎ 一日の日課表をつけ始める。 ○ 家族旅行に出かける。 ◎ アイコンタクトもとれ、笑顔 が多い。</p>	<p>エゴグラムについて  親の自我P { 父親的自我C P~きびしい 母親的自我N P~やさしさ 大人の自我A { 理論的 自由な子供の 自我FC 子供の自我C { 順応した子供の 自我AC</p>	<p>◎ 両親に対し、なるべく多く、 社会のしくみなどを話題に話し、 Aを育てるよう努力をたのむ。</p>
<p>21 ・ 23 10 月</p>	<p>◎ ウィロビーテスト — ウィロビー値86, 不安や恐怖を起こす項目が多く、強い。 恐怖心調査表(FSS) — 「非常に」の項目11, 「相当」の項目18で、不安や恐怖が強い。 (他の人からどう思われるか、批判される、排斥される、からかわれることの不安が大きい) ◎ ATを実施し、系統的脱感作 をはかる。 ◎ 登校の準備を考えて、本人の 希望で学習塾へ行き始める。 ◎ 生活時間が昼型になってくる。</p>	<p>◎ ATを中心に系統的脱感作 を進める。 ◎ 対人接触をはかりながら、 脱感作をすすめる。</p>	<p>◎ 対人接触の機会をなるべく多 く作るように話す。</p>
<p>24 ・ 25 11 月</p>	<p>◎ 学習塾で友達ができ、少し話 ができるが、心身ともに大へん つかれるとぐちをいうが、やめ るとはいわない。 ◎ AT, 系統的脱感作を続ける。 女性の友達については、あまり 不安を感じない。</p>	<p>○ 疲労に負けずがんばるよう はげますとともに、人間関係 について広い視野をもてるよ うに話す。</p>	<p>○ 学習塾でのつかれをぐちって もあまり気にせず、過保護にな らないように注意する。</p>
<p>26 ・ 27 12 月</p>	<p>◎ 生活時間が安定し、完全に昼 型になる。 夜も不安がなく眠れる。 ◎ 男の人たちの目が気になる。 ◎ ATを積極的に行う。大変お ちつく。</p>		<p>◎ 父親に積極的なはたらきかけ を強く指示する。</p>
<p>28 ・ 29 1 月</p>	<p>◎ 男の人たちの目が気になるの は思春期の女性では当然のこ とで、だれでも同じであること について話し合う。 ○ 学習塾で女性の友達と楽しく 話ができる。 ○ 生活時間は安定し、家庭学習 の時間もとれる。 ◎ 母の夕食準備の手伝いを始め る。</p>	<p>◎ 友達との話を通じて相手の 立場を理解できるようにさせ る。</p>	<p>○ 手伝いをどんどんさせ仕事を 通じた人間関係作りをすすめる。</p>
	<p>◎ 学校の近くまで自転車で出か ける。日曜日でもいなかっ</p>	<p>◎ 学校に物質的、視聴覚的 面から接触させ慣れさせる。</p>	